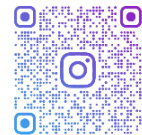


やまのうち通信



↑フェイスブック
QRコード



YAMANOUCHI JICHISHINKOKU

↑インスタグラム
QRコード



第202号

令和6年2月20日

山内自治振興センター
庄原市山内町 813-4
TEL・FAX (0824) 74-0451
✉ yamanouchi.jichi@gmail.com

定住促進プロジェクト(空き家活用)だより

学生さんを対象としたバイト・ボランティア先 引き続き大募集!!

2024年4月、県大の寮は耐震事情により閉鎖されることになりました。寮の学生さんには山内自治振興区内でも長きにわたり大変お世話になりました。写真以外にも農家さんの野菜の収穫、すくもの袋詰め、民泊支援、子どもの活動支援など様々な支援をいただきました。これからも、農業者大の皆さんともども様々な活動を通して第二の故郷を感じていただけるよう、活性化のため、また私たちが支援の気持ちを込め、つながり続けたいと思います。バイト・ボランティア先大募集します。

連絡先 山内自治振興センター 0824-74-0451



空き家の片付け

餅花づくり

荒れ地で草木灰づくり

山内リサイクルマーケット



竹の滑り台づくり

崩壊したビニールハウスの除去

竹パウダーづくり

小学生さんに紙芝居

第19回 古民家体験事業 如月の暮らしごと やまの家実行委員会主催

しいたけほだ木の天地返し

石窯づくりレンガ積み



みそたる開き
みそ料理



「台風がよお来た年あ、なばがよけえはえる」昔からそお言われてきました。菌がよく動くのだそうです。昨年2月に植菌したほだ木を実安事務局長さんの指導のもと、仮ぶせから本ぶせにしました。上下だけでなく表裏も返すと良いそうです。大人数でしたので、あっという間に終わりました。1年たたないのにもうしいたけが生えていました。石窯づくりは まず底の赤レンガ積み。レンガを水に漬けてモルタルの上に並べたり、レンガの高さ調整を木端の上から金づちで叩く知恵を習ったり、有意義な日となりました。そして子どもたちはというとお決まりの 沢でカニや ごっぱつ捕り!!

ほのぼのな昼下がりとなりました♪

地域マネージャー 藤田典久・寺西玉実

「花粉症対策について」

私は周囲を山々に囲まれた谷筋の地域で育ちました。梅雨時期の大雨による山林の土砂崩れなど、山に隣接した住居はその被害を受けやすいので災害予防の植林のため、小学生の頃には、スギやヒノキの苗植えを手伝った記憶があります。今ではそのスギやヒノキも大きくなり、風が吹くと、黄色い花粉が大量に飛散する光景を何度も目にすることがありました。スギ、ヒノキの存在は災害予防の反面、私たちの体に影響する「花粉症」という大敵にもなっています。今年もスギ花粉のシーズンですが、例年並みか例年よりやや早めと言われています。2月上旬から飛び始めています。

花粉症とは

花粉が体の中に入り、**抗体**ができることによっておこる**アレルギーの病気**です。

多くの花粉にさらされると、花粉症を発症するリスクが高く、重症化しやすい状況といえます。
※抗体:異物を体の外に出したり、攻撃をする物質

花粉症が起こり始めた、極初期は鼻粘膜の炎症がまだ軽いので、初期に治療を開始すれば**重症化を防ぐ**ことができます。

重症化を防ぐためにも症状が現れてくる前から早目の治療が大切と言われています。

花粉症の症状として、くしゃみ・鼻水・目のかゆみ・のどの違和感など、こうした症状を感じた場合は**先ず医療機関を受診**してください。

花粉症をひどくさせない3原則

- ① 吸わない:花粉情報に注意し、花粉の多い日には外出を避ける。マスクをすることで花粉を吸い込む量は3分の1~6分の1に減らすことができる
- ② 付けない:洋服などに花粉が付いてしまうので表面がけばだったウール製などの洋服を避けた方が良い。
- ③ 持ち込まない:家の中に花粉を持ち込まない。衣類や髪をはらって入室する。顔を洗ったり、うがい、鼻をかむことも有効です。窓や戸を閉めて外からの花粉を防ぐ。布団や洗濯物の外干しは避ける。

花粉症は標準的な治療を行えば、重症な患者さんでも8~9割の方が改善すると言われています。快適な春の新生活を迎えるためにも、医療機関の受診と早めの対応をお勧めします。

相扶の郷居宅介護支援事業所 間 弓 夏

山内町 ^{さこ かな} 迫栞風さん 全国大会出場決定!

山内町の迫栞風さん(銀河学院高等学校1年生)が、3月26日(火)~3月29日(金)に東京で行われる「第29回全国私立高等学校男女バレーボール選手権大会」に出場が決まりました。



日頃の練習の成果を十分に発揮され、頑張ってくださいと願っています。



令和6年能登半島地震 災害義援金の取組み



今年の1月1日に発生した「能登半島地震」により北陸地方で甚大な被害が発生しています。

山内自治振興区では、今回の災害により被災された方々への支援を目的として、山内自治振興センター1階玄関内に義援金箱を設置しております。

なお、皆様から受付した災害義援金は庄原市役所社会福祉課を通じて日本赤十字社へ送金されます。

おたがいさまネット 「生活支援検討会議を開催しました」

現在山内地区で取り組んでいる農村 RMO 事業は、過疎・高齢化が著しい私たち中山間地域において、将来に亘って持続可能な暮らしやすい地域づくりを目指しています。その一翼を担っている生活支援事業について、第2回検討会議が2月7日開催されました。今回の会議は当面する地域課題を発掘し、その解決方法を探ることを目的としています。検討資料として、山内地区の65歳以上の高齢者全員を対象に平成29年12月に実施した「山内地域生活実態アンケート」の集計結果を提出しました。実施から6年経過していますが、地域を取りまく課題は共通しているという判断です。

このアンケート結果を受けて「おたがいさまネット」では、生活交通課題での「市民タクシー制度」の導入、フレイル予防になる「シルバリーハビリ体操」の普及、高齢者の社会的関係を維持する「集りの場づくり」の呼び掛けなどに取り組んできました。一方でアンケートに示された「家周りの草刈り」「買物支援」など日常の様々な「困りごと」に応える取り組みは出来ていませんでした。今に到って大きな反省点になっています。



このことを踏まえて「生活支援検討会議」では、峰田地区の「お助けネット」のような、既に取り組みが出来ている他地区の支援事業も参考にしながら、住民主体で取り組める具体的な支援内容を検討することになりました。

<付記>

「生活支援検討会議」は RMO 運営協議会役員・山内地区民生委員児童委員・地域マネージャー・地域有識経験者・相扶園・市社協など概ね18名で構成されています。

地域マネージャー 三上智道

おくりもの

1/15~2/15

◆香典返し

殿垣内町 内藤彰様 (故 政見様)



ご芳志ありがとうございました。ご趣旨を大切に地域の社会福祉増進及び地域振興の資金として、活用させていただきます。

山内地区社会福祉協議会

3月の予定

10日 やまの家イベント開催

12日 ふれあい給食

20日 自治会長会

26日 ふれあい給食



麻雀パイ寄付をいただきました



前号の回覧文書にて、健康マージャン教室開催に向け麻雀パイの寄付をお願いしたところ、平和町 滝口良子さんより麻雀パイの寄付をいただきました。大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

2月環境パトロール隊



左から、榎木成司さん、石田英二さん、長重元文さんです

第72回山内ゴルフ同好会ゴルフコンペ参加者募集！

山内ゴルフ同好会では下記の通りゴルフコンペを行います。今回は親睦コンペにつき、誰でも自由に参加できますので、多数ご参加ください。



日時:令和6年3月20日(水・祝日) 8:30集合 9:03分スタート
場所:庄原カントリークラブ ※当日はダブルペリア方式で行います
当日会費: 2,000 円
申込期限:令和6年3月12日(火)まで
参加申込先:山内自治振興区 TEL 0824-74-0451 まで



写真投稿 とんどを行いました！



●木戸自治会【上組】

1月14日(日)にとんどを行いました。
地域のみなさんと楽しい時間を過ごしました！



住民告知端末を利用したページング放送活用のお願い



山内自治振興区では住民告知端末を利用したページング放送を使って各種の情報発信(訃報や行事など)をしております。これは訃報や行事などの情報を流すのだけが目的ではありません。災害などが起こった時、慌てないでスムーズに放送できるよう練習をしているのです。

しかし、自治会単位でのページング放送の普及はなかなか進んでいないのが現状です。災害が起こる可能性があるときなどは、自治会などの小範囲での情報発信が必要です。



各自治会では、自治会長を中心に自治会単位でのページング放送の充実を図ってください。

市の行政管理課にページング放送の手続きを行えば暗証番号などをもらうことができ、自治会単位の放送することができます。また、それを訓練するためには、各自治会で放送担当者を決め、行事の開催、中止、訃報などを流すなどして平素からの訓練を行ってください。

なお、次の時間を除く、任意の時間で放送ができます。

- 市の定時放送の時間帯(6時30分・20時)
- 山内自治振興区の放送の時間帯(19時50分)
- 深夜(22時～翌朝5時)

ページング放送の登録・問い合わせ先
庄原市役所 行政管理課広報統計係 TEL0824-73-1159